

授業科目 家族看護学

【担当教員名】 岩 田 みどり	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：G10】

本科目では、家族看護学的主要理論を理解し、発達課題や家族関係を分析する上で必要となるアセスメントの能力を修得する。また、代表的な事例を用いて、家族の問題を明確化する家族アセスメント過程を理解し、家族を支援する看護師に必要な能力について考察する。

【学習目標・行動目標：SB0】

- 1) 現代社会の家族の状況や家族看護学の経緯について理解し、家族看護学に興味をもてる。
- 2) 家族看護学に活用されている諸理論について理解できる。
- 3) 家族アセスメント・モデルの概要について理解できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	1) 家族看護学の概要、現代社会の家族の状況や、家族看護学の経緯について説明する。	1	講義
2	2) 家族看護学に活用されている諸理論、家族の発達段階について説明する。	2	講義
3	3) 家族アセスメント・モデルについて説明する。また、事例を用いてジェノグラム・エコマップを具体的に記述する。	3	演習・講義
4	4) 子どもと家族の具体的事例から家族看護学のアセスメント過程を説明する。	4	講義
5	5) 障害を持つ子どもと家族の看護を説明する。	4	講義・スポット講師
6	6) 家族周期別の6つの事例から課題学習ができるように準備を行なう。	4	演習
7	7) 家族問題の6つの事例からひとつの事例を選び、家族アセスメントと必要な援助について課題レポートにまとめる。発表から6つの事例の家族問題を理解する。	4	演習
8	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	家族看護学第三版		看護協会出版会	3,200円
参考書	授業で紹介する			
その他の資料				
【評価方法】 課題レポート80%＋出席20%		【履修上の留意点】 テキストを参考にしながら学習するので必ず購入しておく。		